

テーマ：『 主体的に、環境への責任ある行動がとれる態度を育てる環境教育 』

横浜市長 南中学校

Tel. 045-712-9800 担当者： 佐々木 大輔



■実践内容:

南中学校では、「横浜市・150万本植樹行動」の一環として、生徒会環境委員会および校内のボランティア組織アジサイクラブの生徒が中心となり、地球温暖化の原因であるCO₂の削減に向けた取り組みを継続的に行ってきました。実践した内容は、「未来」という珍しい品種のアジサイを中心に、生徒がさし木から育てた苗を地域の方に配布したり、地域からの要請を受け、地元の公園に生徒がさし木から大切に育てたアジサイを植樹し、「Y+150記念アジサイ花壇」を完成させました。また、「Y+150記念アジサイ祭り」を実施し、美術部の生徒が描いたアジサイの絵を展示したり、生徒による「さし木作り」を実演したり、アジサイを通して、地域の方との交流を今まで以上に深めました。

■実践成果:

地域と共に生きる子ども達にとって、これらの活動を通して、「緑の大切さ」について理解を深め、学校の花やアジサイ等の植物を大切にしようという気持ちが強くなり、また、南中生の取り組みが、新聞やテレビ(J.com)で放映されたこともあって、地球温暖化の原因である「CO₂の削減」に少しでも協力するため、自分もアジサイを育ててみたいという生徒が続々と現れ、自宅で大切に育てています。また、地域にも「緑化の輪」が確実に広がりました。

■実践ポイント:

代表生徒が自主的に活動する場面を全校生徒にVTRで紹介することで、「緑化の輪」が地域だけでなく、全校の生徒たちにも確実に広がる効果がありました。